

議会構成 変わる



令和元年第1回臨時 議会が5月21日に開 催されました。

臨時会では、佐藤辰己議長の議長辞職に伴う議長選挙が行われ、衛藤竜哉議員が議長に、宮成昭義議員が副議長に当選しました。

併せて、任期満了により新しく常任委員や議会運営委員などの選任が行われました。

また、執行部から専決処分承認3件、議案3件、人事案件4件が提案され、いずれも原案のとおり、承認、可決、同意しました。



議長 衛藤 竜哉

先般の臨時会で、第七代議長として選任されました。身に余る光栄とその責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

川野市政3年目に突入し、支所・公民館の建て替え事業、図書館・歴史民俗資料館の新築改修事業などの大型事業が動き始めています。

このような諸課題に対し17人の議員全員で執行部の提案を精査しつつ、より一層市民の声に耳を傾け、その負託に応えられる様に取り組んで行く所存であります。

市議会としても、議会基本条例に基づき、「提案する議会」、「行動する議会」、「発信する議会」を更に推進するべく、地域の方々、諸団体との意見交換を積極的に推進し、議員個々の意識向上を目指して議会改革に取り組んで参ります。市民の皆さまには、これからも市議会に対する温かいご理解とご協力をお願いし、議長就任のあいさつといたします。

議長・副議長から就任ごあいさつ



副議長 宮成 昭義

先般の臨時会で副議長に就任しました。令和のはじめの職責であり、改めてその責任の重さを痛感しています。

議長の補佐役として、議会の運営、活性化が発揮できるように取り組んで参ります。また、市政運営のチェック機能である議会として議員各位が今以上に活動が発揮できるよう心掛けて参ります。

本市における課題は多岐にわたり、特に少子高齢化、人口減少、財政状況等を的確に捉え、政策提言等につなげていければと考えています。

市政発展のために、与えられた職責を十分理解し、おこなう事なく、背伸びする事なく、初心に戻り副議長として真摯に取り組んで参ります。

市民皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。